

宇宙飛行士

山崎 直子さん

心をたもつ
ヒント

コロナを
乗り切る

10

やまさき・なおこ 1970年千葉県生まれ、2010年、スペースシャトル「ディスカバリー」に日本人2人目の女性宇宙飛行士として搭乗。



©MIWAKATOH

学校に行けなくなって、1日をうまく過ごせていない人もいるかもしれません。でも、学びの場は、学校だけではありません。手足を動かしたり、本で何かを調べたり、自然を観察したり、全てが学びにつ

ながります。

活動を自粛がいつまで続くかわかりません。実は、宇宙飛行士で一番大変なのは、いつ宇宙に行けるかわからないことなんです。私も「今度こそ」と思いながら訓練を続けてもメンバ―に選ばれず、何度も悔しい思いをしました。

活動自粛がいつまで続くかわかりません。実は、宇宙飛行士で一番大変なのは、いつ宇宙に行けるかわからないことなんです。私も「今度こそ」と思いながら訓練を続けてもメンバ―に選ばれず、何度も悔しい思いをしました。

活動自粛がいつまで続くかわかりません。実は、宇宙飛行士で一番大変なのは、いつ宇宙に行けるかわからないことなんです。私も「今度こそ」と思いながら訓練を続けてもメンバ―に選ばれず、何度も悔しい思いをしました。

活動自粛がいつまで続くかわかりません。実は、宇宙飛行士で一番大変なのは、いつ宇宙に行けるかわからないことなんです。私も「今度こそ」と思いながら訓練を続けてもメンバ―に選ばれず、何度も悔しい思いをしました。

2020年
5月11日
夕刊

① 記事中の山崎さんが宇宙飛行士として一番大変なのは何だと言っていますか。

② 記事中から、あなたが参考になると思うところに線を引きましょう。線は何本引いてもかまいません。

③ □にはこの記事の見出しが入ります。②で線を引いた中で、あなたが最も参考になったところを記事の見出しにして、12字以内で書きましょう。(句読点はつけません)。

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

年 組 名前

解答例

宇宙飛行士
山崎 直子さん

心をたもつ
ヒント コロナを
乗り切る

10

やまさき・なおこ 1970年千葉県生まれ、2010年、スペースシャトル「ディスカバリー」に日本人2人目の女性宇宙飛行士として搭乗。



©MIWAKATOH

学校に行けなくなって、1日をうまく過ごせていない人もいるかもしれません。でも、学びの場は、学校だけではありません。手足を動かしたり、本で何かを調べたり、自然を観察したり、全てが学びにつ

ながります。

時間を制限されない、今こそ、好きなことや熱中できることを探し、自分のものにするチャンスです。ぜひ、この機会に夢につながる何かを見つけてください。

活動自粛がいつまで続くかわかりません。実は、宇宙飛行士で一番大変なのは、いつ宇宙に行けるかわからないことなんです。私も「今度こそ」と思いながら訓練を続けてもメンバーに選ばれず、何度も悔しい思いをしました。

そんな時は、自分の力が及ばないことは受け入れ、自分

ができることを大切にすることが大切です。希望は忘れず、でも、こだわり過ぎないこと。心に余裕を持てば、自然とやるべきことが見えてきます。私も落ち着いて、次に向けた準備を重ねた結果、宇宙に行くことができました。

ウィルスに立ち向かうため、力と英知を結集することが求められています。皆さんも宇宙船地球号の乗組員として「不自由だけど工夫してみよう」とか「みんなでこの危機を乗り越え、未来につなげるんだ」という視点を持ってほしいですね。

2020年
5月11日
夕刊

① 記事中の山崎さんが宇宙飛行士として一番大変なのは何だと言っていますか。

【いつ宇宙に行けるかわからないこと】

② 記事中から、あなたが参考になると思うところに線を引きましょう。線は何本引いてもかまいません。

③ □にはこの記事の見出しが入ります。②で線を引いた中で、あなたが最も参考になったところを記事の見出しにして、12字以内で書きましょう。(句読点はつけません)。

(例) 夢を見つけるチャンス(10字) 危機を乗り越え未来へ(10字)

希望忘れずやるべきことを(12字)

など

年 組 名前